

## 第1回つくし野タウンミーティングのご報告

去る11月4日(土)午後3時から、第1回タウンミーティングを開催しました。これは翌日11月5日(日)に開催した「秋まつり with あたり市」の前夜祭として企画したもので、つくし野地域ふれあい基金運営委員会の一般事業の一つとなります。

つくし野は四つの自治会に分かれています。4自治会はそれぞれ独立して活動し、「つくし野自治会連合」や「合同防災訓練」を通じて情報交換の機会がありますが、役員は1年任期の者も多く、数年後、数十年後を見据えての中長期的な課題を検討する場はなかなか持てません。

そこで今回、秋まつりのプログラムの1つとして「タウンミーティング」の開催を試みました。秋まつりのチラシで参加者を応募したところ、数十名が集まりました。

以下に第1回タウンミーティングの様子をご報告いたします。老若男女、いろいろな顔ぶれがそろい、熱く街の未来像を語り合いました。紙面の都合上、出されたご意見の全てを網羅することはできませんが、住民の皆さまにもご覧いただき、第2回へ向けての土台としたいと思います。次回開催日も決定しております。参加申し込み方法などは別紙にご紹介しておりますので、ぜひお気軽にご参加ください。

## ご 報 告

開催日時：2023年11月4日(土)午後3時～5時

開催場所：つくし野コミュニティセンターホール

参 加：28名 (内訳 男性17名 女性11名)

1・2丁目9名 2丁目3名 3丁目4名 4丁目6名 その他5名  
ほか、つくし野小学校から11名(引率教員2名、6年生9名)

傍 聴：町田市2名、東京都ほか4名、保護者5～6名

進 行：町田市市民協働推進課

プログラム：市民協働推進課『寄り合い』パッケージを利用

- ① オープニング(主催者あいさつ)
- ② チェックイン(自己紹介1人30秒)
- ③ インスピレーショントーク(つくし野小学校6年生の発表)
- ④ ストーリーテリング(隣の人とペアトーク)
- ⑤ ワールドカフェ(5～6名のグループで話し合い×2回)
- ⑥ フィッシュボール(全体共有)

終了



この報告書はこちらからダウンロードできます↑

## ★タウンミーティングの流れと、出たご意見等

### ① オープニング

実行委員長の挨拶。「皆さんご存じの『道の駅』は、こういう集会で出た1つの意見から始まり、全国に広がっていったものだそうです。街にあるいろいろなものは、なんとなく出来たのではなく、最初は誰かの意思によって始まっています。今日ここで出た意見がいつか形になるかもしれません。ぜひ当事者意識を持ってまちづくりを考えてほしいと思います」

### ② チェックイン（全員で大きな輪になって着席）

1人30秒の自己紹介。つくし野在住歴が3年程の方から、50年以上お住まいの方までさまざまでした。職業も現役会社員、自営業、つくし野に職場がある、リタイアした、専業主婦、商店主など。また自治会長、地域内の各団体の代表、街づくり委員、教員などの立場の方がいましたが、今回は個人としての意見を述べていただきました。

### ③ インスピレーショントーク

つくし野小学校6年生の発表。授業内で「ずっと住み続けたいのはどんな街？」「どんなつくし野になったらいい？」というテーマで話し合い、作文にまとめた。

◎ポイ捨てのない街……ポスターを貼ったり、近所の人と掃除をするなど

◎ゴミの少ない街……景観を守りたい。食品ロスにも気を付ける。有料ゴミ箱の案

◎平和でみんなが不自由ない生活ができる街……住民でお互いに声を掛け合うことが大事

◎快適に過ごせる街……住んでいて気持ちがいい街にする、木を植える、交通を整備など

◎公園を残してお店を増やす……公園はいろいろな人が集まる場所なので残してほしい

そのほか、路面電車を通す、テーマパークを作る、特産品を作る、交通が便利な街、緑が多い街、つくし野の自然を守りたい、動物も快適に過ごせる街に、事故が無い、みんな仲良し、コンビニがある街、店を増やしてほしい、公園が多くていい街、お店が減らないように通いたいなどの意見が出たとのことでした。

当日、会場内には、つくし野小2年生の絵44枚を展示しました。「もしつくし野王国の王様だったら、どんな国にしたい？」というテーマで、授業を行っていただいたものです。「みんなでピクニックできる町」「宝石のとれる町」「おしろがある町」「世界中の食べ物がある町」など、夢にあふれた、自由な発想がたくさん見られました。

### ④ ストーリーテリング

隣の人とペアになり、この10年にどんなことがあったかを、お互いに話しました。

### ⑤ ワールドカフェ（5~6人のグループごとに輪になる）

AからEの5つのグループに分かれ、「つくし野を盛り上げるために10年以内にできそうなこと」をテーマに討論。20分たったら自由にグループを組み直して再度行いました。小学生数名もグループの中に入ってもらいました。

### ⑥ フィッシュボール（大きな輪になって、全体共有）

各グループ内の1名が代表になり、グループで出た話の内容を発表しました。

**【Aグループ】**人が増えて静かさが無くなってしまふのは困る。街自体の人口を増やすことは大事なので、若い人が欲しいと思うような施設が今後増えたらいいと思う。

**【Bグループ】**外から人が来れる機会を作るのは大事。広場やパークロードもあるので、キッチンカーを呼ぶなどしたらどうか。つくし野は音楽を好きな人が多いので、音楽イベントが良いのではないかな。

**【Cグループ】**駅前が盛り上がってくれないと、街の元気が出ない。イベントも若者が参加したくなるようなものを作ってほしい。外の人を呼び込むのか、中の人たちで盛り上がるのか話し合ったほうがいい。イベントなどは事業化（住民が株主の会社を作る）しても良いのでは。

#### **【Dグループ】**

つくし野は人口自体が減っている。イベントを行って街のイメージを上げることはもちろん必要だが、根本の人口流入策もしっかり考えるべきではないかな。

**【Eグループ】**セントラルパークにあずまやを作りたい、駅前の滝の部分屋外ステージにしたい、というような具体的なアイデアが出た。住民が集える場がほしいという声が多い。

**【その他】**つくし野をブランディングすべき。例えば「つくし野は学びあう街」とか。

### 参加者からの質問

◎タウンミーティングは3回行うということだが、市の予算付けなどはあるのか

市職員から返答 →→今回町田市ははミーティングのしつらえを手伝った。先に市の予算付けがあるわけではない。つくし野にはふれあい基金があると聞いているので、その活用も含めて幅広く検討していただいたらよいのではないかな。

◎町田市ではつくし野に対してどのような計画があるのか。市の姿勢や、また予算配分等が知りたい

市職員から返答 →→今後、そういった資料が必要であれば市のほうでも用意する。

### 実行委員長から

こうして集まっていたのだから、3回開催し、結果として何かしらの形を残したい。それは物やイベントかもしれないし、まちづくりの会のようなものになるかもしれない。今日、皆さんの様子を見ていてとても可能性を感じた。

町田市や東京都からは、つくし野に対しては特に計画は無いと聞いている。私たちが「こういう街にしたいから、こうしてくれ」と行政などに要望を伝えていくことが大事と思う。子どもたちが住み続けてくれるような、良い街を作っていきましょう。今日はお集まりいただきありがとうございました。

### ★参加者の感想（後日届いたものです）

- ・よい企画だった。子どもを巻き込んだのが良かった。
- ・思ったよりも会話が弾んだ
- ・子どもが慣れておらずちょっとかわいそうだった
- ・市や都との関わりが不鮮明
- ・今行っている活動と連動していきたい
- ・住民主役のまちづくりに期待したい
- ・バラエティに富んだメンバーだった
- ・テーマ、目的がいまひとつはっきりしない
- ・そもそも「盛り上げ」が必要なのか疑問

その他、細かい意見についても資料としてまとめてありますので、ご覧ください。

## 11月4日 第1回タウンミーティング報告資料

### 【当日出たご意見の網羅版】

※ご意見は順不同です。類似する話題ごとに、大きくまとめました。

※なるべく網羅しましたが、全ての発言を記録することはできずここに掲載されなかったご意見もあります。運営側で特に取捨選択したものではありませんのでご了承ください。

### ◎つくし野の現状 ポジティブな意見

- ・割と公園には子どもが多い。
- ・街並みが好き、道路が広くてゆったりしている。
- ・自然、緑が多い。公園も多い。
- ・セントラルパークの良いところは、何も無いこと。あんな公園はなかなか無い。
- ・ごみが多いという話があったが他の街に比べればずっときれい。非住居者のポイ捨てでは？
- ・駅に近い小学校のため、越境入学児童が多い。
- ・地理的にはとてもいい街
- ・愛されて育った子どもが多いと感じる（比較的裕福な家庭が多い）。
- ・東急ストアは利用されている（本屋、そろばん教室、100均なども便利）
- ・クリスマスイルミネーションの時は明るくてよい
- ・つくし野は音楽好きな方が多い印象。音楽室で練習している人も多い
- ・サークル活動が盛んである
- ・ピアノ教室、習字、そろばん塾がある
- ・昔オペラの屋外コンサートがあつて大変盛大だった
- ・農地が多かったが2度目の相続で売りに出され、結果、若い世帯が増えつつある
- ・駅からすぐに住宅なので、それは便利
- ・立地は悪くない。1時間でどこへでも行ける
- ・つくし野の良さは騒がしくないこと
- ・住んでいる場所で価値観も違う。友人の家はアクセスはいいけど、静けさはない
- ・田園都市線の駅に全て降りて、つくし野を選んだ。駅から徒歩圏内で静かな住宅地がよい
- ・この静かさは守ってもらいたい
- ・大きな施設が無く、学校やセントラルパークが街の中心になっている感じ

### ◎つくし野の現状 ネガティブな意見

- ・町田の中心街から遠い（気分的にも町田市という感じがしない）
- ・行きたくても喫茶店が2件しかない
- ・店が無いことが不便
- ・塾、水泳教室が無い。南町田とか青葉台に行っている子が多い
- ・運動できるスポーツ施設が、テニススクールくらいしかない
- ・あまり大きなものを作るには他のものを壊さなければならないので、無理だと思う
- ・コミセンが老朽化している。
- ・深夜にSOSできる場所が無い

- ・空き家と未亡人世帯（空き家予備軍）が多い
- ・道が暗いので、塾などの送り迎えが必要
- ・駅前やパークロードが寂しい。せっかくの場所がもったいない
- ・サービスが地域内で完結していない（病院、買い物、塾などは車で外部へ行ってしまう）
- ・過疎化でニュースになったこともあるらしい
- ・サークルや自治会の横のつながりが希薄
- ・盆踊りなどもやっていたが、担当者が高齢化してしまった
- ・受験する子がいる割には塾が無く、日能研、サピックス、ena など全てつくし野外
- ・最近ちょっとゴミが目立つ。カラス被害もたまに目にする
- ・予約しないと行けない店が多い（成り立たないのでは？）
- ・高齢者の街になり経済活動が低迷している
- ・保育園が無い。長津田と成瀬の園バスしかない
- ・すぐ渋谷（都心）のほうに行ってしまう
- ・この街で買い物をしない。例えば朝、何も買えない
- ・申し訳ないけど「魅力的な」お店がない
- ・空き家が1ブロック1件ぐらい必ずある
- ・年を取ると車が運転できなくなる→東急ストアが無いと生活できなくなる怖さ
- ・セントラルパークがらみの小学校問題は消えたわけではない
- ・店ができてても続かない。商売する側にとってメリットが無いのでは
- ・家族の人数単位が減ってるので、買う量が少ない
- ・物件が空いている
- ・みんなが買わないと、お店が良くなる。個人事業主の商売が成り立たない
- ・車で外に買い物に行ってしまう。最初につくし野に行こうという気持ちが無い
- ・建築協約も足かせになっている
- ・パークロードのお店がなくなっていくのがさみしい。なんとかならないのか
- ・10年後に小学校の合併問題もある

### ◎つくし野に欲しいもの（具体的に）

- ・高齢者はちょっと集まって話す場所が欲しい
- ・セントラルパークでゴミ拾いの後、ずっと立ち話をしている。10人ぐらい入れるようなテーブル付のあずまやがほしい
- ・町内に行く場所がない。ふらっと行けるような店が欲しい（居酒屋、カフェ）。
- ・駅前の滝の跡地に屋外ステージを作りたい。いろいろな使い方ができると思う
- ・図書館などの施設がほしい
- ・銀行が無くなるのは仕方がないが、新しい施設に入ってほしい
- ・ちょっとした飲み屋が欲しい、気楽に行ける店
- ・カフェ（飲食店）とかアクセサリーショップ（雑貨店）などが欲しい
- ・有名な店があると人通りが増えるかも
- ・住宅街が奥に広がっていて駅から遠い人がいる。循環バスみたいなものが欲しい
- ・親がつくし野にスタバが欲しいと言ってた

- ・コミュニティセンター建て替えの時に、演劇などもできるちゃんとしたホールが欲しい
- ・もっと魅力的なお店にしてほしい（東急ストア）
- ・あちこちの公園にあずまやがほしい。ベンチだと丸くならない

### ◎イベントについて

- ・すぐにできることは？と聞かれればイベントかなと思う。人が集まるし盛り上がる
- ・子どもみこしには意外とたくさんの方が参加した。みんなイベントを楽しみにしているのでは
- ・静かなのが好きだけど、イベントもやってほしい
- ・夜のイベントとかを増やしたら？ せっかく広場がある
- ・なぜイベントなのか、その目的をはっきりするべき
- ・住んでいる人だけで盛り上がるのか、外の人も呼びたいのか、方向性を決めたほうがいい
- ・自治会ごとに分かれず、つくし野全体で1つになるようなイベントを増やす
- ・イベントは、面白そうだったら参加する感じ
- ・他の地区には無いような、ありきたりでないイベントを考えたほうがよい

### ◎コンビニについて

- ・コンビニは、いろいろな規制が厳しくて誘致を諦めた経緯がある（3丁目）
- ・ファミマ、ローソン、セブンができた。駅前にはウエルシアがコンビニ代わりになっているのでもう十分では
- ・コンビニがインフラ化しているので、駅前にはほしい
- ・すずかけ台のローソンは、東工大があるから成り立っているらしい
- ・コンビニは万引きなども多いので問題になることもある
- ・駅前にコンビニができたことがあったが、すぐ潰れてしまった
- ・昔コンビニに反対していた人も、今は身近に欲しいという方が多い

### ◎つくし野に欲しいもの（総合的に）

- ・街のあちこちに拠点を作り、動線を作る
- ・公園の整備はよいことだと思う
- ・駅前だけはちょっとにぎやかにしてほしい
- ・パークロードを盛り上げていけたら
- ・駅は街の中心、シンボルなので、そこが寂しいと人が集まらない
- ・地域内で生活が完結できるのが理想的
- ・マックもサンジェルマンもあった。店は使ってあげないといなくなってしまう
- ・つくし野らしいことを考えたい
- ・小さな街なので、声を掛け合えたらいい
- ・ちょっと集まって会話ができる場所が欲しい

## ◎つくし野の人口を増やすことについて

- ・子どもたちが残れる街にしていけないといけない
- ・まず人口流入策が10年間の間に必要なのでは。保育園や教育施設を誘致するなど。
- ・ここを知ってもらうためにも、イベントは必要なのでは
- ・一定の人口が無いと、店を支えきれない
- ・少しは人口を増やす必要があるが、増やし過ぎたくない。
- ・これからの人たちに目を向けたほうが循環する。子育て世代にアピールしたい
- ・住む人の循環がうまくいくのがいい。例えば駅前に低層のバリアフリーマンションを作り、そこに高齢者が入居。庭付き一戸建ては元気な子育て世代に貸す、など。
- ・つくし野小学校建て替え後、南つくし野の子たちを迎えることになると、子どもたちの動線も変わってくる。この10年間で大きく変わるのではないか
- ・高層マンションは欲しくないけど、駅前に低層のマンションなどはあってもよいのでは
- ・今までは外の人を入れず静かに暮らしたかったが、これからは若い人にも来てほしい

## ◎ほかの街についてなど

- ・すずかけ会館は誰のもの？→→土地は市、建物は自治会が持っている
- ・日中の駅前駐車場がいっぱいなのは謎？→→つくし野駅前に駐車して仕事に行く人が多い
- ・マックが無くなったのはなぜ？→→南町田にできたかららしい
- ・渋谷や目黒に住んで仕事をしていると体が持たない。郊外住宅は需要がある
- ・隣の南町田は人口流入が2倍くらいになっている
- ・駅周辺の容積率だけを上げて、すずかけ台のようになってしまうのでは
- ・すずかけ台は駅近くのマンションがあるが、駅前はつくし野よりも寂しい
- ・成瀬みたいになっていきたいわけではない
- ・駅ごとの住み分けができるとよい。ここにグランベリーパークが欲しいわけではない
- ・南つくし野小がパンパン。しかしピークは3~4年だろう
- ・南町田は子ども会が無い。むしろ子どもが減っている
- ・町田市はどうやって学校を圧縮しようかという話になっている
- ・小学校統合には、南つくし野小が反対しているという話もある

## ◎まちのブランディングや組織化など、まちづくり戦略について

- ・町田市の中でも、つくし野ってすごいなというブランディングをしたい
- ・ぜいたくなところを突いたブランディング
- ・殿山やセントラルパークの存在なども広報すべき
- ・自治会は1年交代。継続性が難しい
- ・有志、善意だけでは継続性がない
- ・ボランティアは難しいので何か事業体にしてはどうか
- ・つくし野って聞いた時にイメージが湧かない。ブランディングしたい。
- ・学び合う街、みたいなブランディングはどうか
- ・地域の価値を下げないために何をするかが大事

- ・自治会が会社的な位置づけで事業を行う例も出てきているので、個人事業主にはできないことを補完できないか
- ・そもそも「つくし野を盛り上げる」というのは、中の人で盛り上がるのか、外の人を呼び込むのか、まずそこを検討すべき
- ・駅前辺りは少し協約を緩めるべきでは
- ・みんなが共有できるポータルサイトがほしい
- ・コロナで子ども会の引継ぎなども一度消えてしまった。復活したいものがあるのでは
- ・内需をちゃんとしていかないといけない
- ・店を自分たちで作ればいい
- ・市に働きかけて規制緩和なども必要
- ・自治会が4つに分かれているので、網羅するようなサイトや組織を作ったらどうか
- ・オールつくし野でまとまったほうがいい
- ・まずは組織化して、いろんな人を入れて構想を練る
- ・輪番制の自治会とは別に、やる気のある人たちでの事業体
- ・住民全員が株主になって会社を作る
- ・まちづくりに事業の視点を取り入れる 楽しい事業化
- ・少し長いスパンで考えないと、まちづくりは立ちいかなくなる
- ・単純に店を作るという発想じゃないほうがよい
- ・通販、自動配送、生協の配達、そういったインフラ整備も数年で整うのでは。
- ・車前提の生活の見直し
- ・コンパクトシティ。ある程度妥協した上で、ここで全て完結するようにする
- ・自給自足の経済
- ・店が欲しいといっても、いざとなると「うちの隣にあっては困る」という個人の意見も出てくる。公共の利益とどうバランスを取っていくかが大事。
- ・パソコンやスマホができない世代、物を見ないと買えない世代への配慮も必要

以上